

平成 22 年 8 月

江差信用金庫の経営内容について

(平成 22 年 6 月末 現在)

お客様 各位

当金庫の平成 22 年 6 月末現在における、主要計数、重要指標等について次のとおりお知らせいたします。

四半期毎の情報開示につきましては、直近の経営実態をお取引先の皆さまにいち早くお伝えすることで、当金庫の健全性・安全性をご理解いただき、安心してお取引いただくために、任意で開示させていただくものであります。

今回公表させていただいた計数は、6 月末時点において、3 月期末決算とほぼ同様の決算処理を行い算出しております。

なお、信用金庫における法定の決算は 3 月期末のみであり、開示債権をはじめとする計数等については監査法人等の監査を受けていないことをご承知おきください。

江差信用金庫
理事長 渡邊捷美

■ 営業店一覧

本店 営業部	桧山郡江差町字本町 1 3 2 番地	0139-52-1036
上ノ国支店	桧山郡上ノ国町字大留 2 4 4 番地の 9	0139-55-2616
熊石支店	二海郡八雲町熊石根崎町 1 1 5 番地 1	01398-2-3026
乙部支店	爾志郡乙部町字緑町 3 9 9 番地の 1	0139-62-2034
厚沢部支店	桧山郡厚沢部町新町 9 2 番地の 2	0139-64-3231
福島支店	松前郡福島町字福島 5 3 番地の 1	0139-47-2022
奥尻支店	奥尻郡奥尻町字奥尻 8 0 9 番地	01397-2-2525
函館支店	函館市松陰町 23 番 4 号	0138-53-3221
松前支店	松前郡松前町字福山 5 0 番地の 1	0139-42-2727
七重浜支店	北斗市七重浜 2 丁目 2 8 番 1 1 号	0138-49-1671



平成 22 年度（平成 22 年 6 月期）第 1 四半期の概況
（平成 22 年 4 月 1 日 ～ 平成 22 年 6 月 30 日）

■ 自己資本の状況

- 平成 22 年 6 月期の「自己資本額」は 10,656 百万円、「自己資本比率」は 17.49%となりました。
「自己資本額」が年度中の期間収益等により 117 百万円増加した一方、預金等の増加に伴い運用資産も大きく増加したことから、
分母となる「リスク・アセット等」は 3,461 百万円増加し、「自己資本比率」は前期末比で 0.85 ポイント低下しました。

単位：百万円

	22 年 6 月期(A)	22 年 3 月期(B)	増減 (A) - (B)
自己資本比率 (① ÷ ②) × 100	17.49%	18.34%	△ 0.85
自己資本額 ……①	10,656	10,538	117
基本的項目計	10,775	10,679	96
補完的項目計	380	358	21
控除項目計 (△)	500	500	-
リスク・アセット等計…②	60,894	57,433	3,461
オン・バランス項目	56,146	52,741	3,405
オフ・バランス取引等項目	189	133	56
オペレーショナル・リスク相当額 を 8%で除して得た額	4,558	4,558	-

■ 開示債権の状況

- 不良債権は、前期末に比べ 117 百万円減少しております。
◇ 金融再生法に基づく開示債権区分及び同債権区分毎の保全状況

単位：百万円

区 分	開示残高	保 全 状 況		
		保 全 額 (イ) + (ロ)	担保・保証 による保全 (イ)	貸倒引当金 (ロ)
金融再生法上の不良債権	22年 6 月末(A)	2,227	2,222	306
	22年 3 月末(B)	2,345	2,338	307
	増減(A)-(B)	△ 117	△ 115	△ 1
破産更生債権及び これらに準ずる債権	22年 6 月末(A)	983	813	170
	22年 3 月末(B)	1,073	887	185
	増減(A)-(B)	△ 89	△ 73	△ 15
危 険 債 権	22年 6 月末(A)	1,242	1,103	135
	22年 3 月末(B)	1,269	1,143	121
	増減(A)-(B)	△ 27	△ 40	14
要 管 理 債 権	22年 6 月末(A)	2	—	0
	22年 3 月末(B)	2	—	0
	増減(A)-(B)	△ 0	—	△ 0
正 常 債 権	22年 6 月末(A)	65,891		
	22年 3 月末(B)	66,071		
	増減(A)-(B)	△ 180		
合 計	22年 6 月末(A)	68,119		
	22年 3 月末(B)	68,417		
	増減(A)-(B)	△ 297		

- (注 1) 3 月末の自己査定をベースとして、簡便な債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方へ変更になった債権および期間中の回収額を反映させております。
(注 2) 貸出金のほか、債務保証見返(代理貸付に伴う保証)、未収利息および与信に関連する仮払金を含めております。
(注 3) 担保・保証による保全(イ)には、3 月末から基準月末における担保劣化あるいは保証の見直し等に伴う変動額を反映させております。
(注 4) 貸倒引当金(ロ)は、3 月末から基準月末の間で債務者区分の下方変更および担保・保証の見直しに伴って発生する必要額を見積もった額で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」について個別貸倒引当金を、また、「要管理債権」については貸倒実績率に基づき算定した一般貸倒引当金を計上しております。

※ 記載金額は単位未満を切り捨て、比率は小数点第 3 位以下を切り捨てて表示しております

■ 損益の状況

○ 平成22年6月期は「業務純益」が109百万円、「経常利益」は98百万円、「四半期(当期)純利益」が96百万円となりました。利回り低下に伴う資金運用収益の減少や、特別利益等の特殊要因の剥落もあり前年同期比では総じて減益となりました。

単位：千円・%

	22年6月期(A)	21年6月期(B)	増減額 (A)-(B)	増減率
業務純益	109,861	183,486	△ 73,625	△ 40.12
経常利益	98,069	180,902	△ 82,832	△ 45.78
四半期(当期)純利益	96,048	297,479	△ 201,430	△ 67.71
コア業務純益	159,514	183,486	△ 23,972	△ 13.06

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券売却益－国債等債券償還益＋国債等債券売却損－国債等債券償還損＋国債等債券償却

■ 主要勘定の状況

(1) 預金 143,378百万円 (年度初来 9,787百万円の増加)

○ 預金は、個人預金で退職金等により増加した他、公金預金でも地方公共団体の交付税交付金の高額滞留等により増加となったことから、総体では前期末対比で9,787百万円の増加となりました。

◇預金人格別の状況

単位：百万円

	22年6月末(A)	22年3月末(B)	増減 (A)-(B)
一般預金	123,532	122,037	1,495
個人預金	104,957	103,828	1,128
一般法人預金	18,575	18,209	366
公金預金	19,475	11,224	8,251
金融機関預金	369	328	41
合計	143,378	133,590	9,787

(注) 預金は譲渡性預金を含みます。

(2) 貸出金 67,756百万円 (年度初来 397百万円の減少)

○ 貸出金は、不動産業、卸売業、小売業などで増加が見られたものの、地方公共団体の借入金返済等のほか、建設業においても資金需要が乏しい現状を受け減少しました。また、個人においても住宅ローンやアパートローンの需要低迷等による減少が見られ、総体的に前期末対比で397百万円の減少となりました。

◇貸出金業種別の状況

単位：百万円・先

	22年6月末(A)		22年3月末(B)		増減(A)-(B)	
	先数	金額	先数	金額	先数	金額
製造業	105	4,379	102	4,458	3	△ 79
農業、林業	15	515	15	492	0	23
漁業	6	33	5	30	1	3
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	245	5,646	245	6,052	0	△ 406
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	1	352	1	366	0	△ 14
運輸業、郵便業	33	781	33	781	0	0
卸売業、小売業	230	6,517	231	6,376	△ 1	141
金融業、保険業	12	2,246	11	2,278	1	△ 32
不動産業	282	19,127	280	18,068	2	1,059
物品賃貸業	5	227	4	245	1	△ 18
学術研究、専門・技術サービス業	16	334	16	273	0	61
宿泊業	26	2,173	27	2,198	△ 1	△ 25
飲食業	79	652	78	661	1	△ 9
生活関連サービス業、娯楽業	53	2,443	53	2,422	0	21
教育、学習支援業	4	30	3	29	1	1
医療、福祉	59	5,009	58	4,997	1	12
その他のサービス	55	1,209	54	1,120	1	89
小計	1,226	51,683	1,216	50,853	10	830
地方公共団体	11	4,808	11	5,584	0	△ 776
個人	3,672	11,264	3,793	11,716	△ 121	△ 452
合計	4,909	67,756	5,020	68,154	△ 111	△ 397

(3) 有価証券

- 有価証券運用は、格付けの高い公社債等を中心に各種のリスクに配慮した安全な運用に努めており、6月末における有価証券の保有状況は以下の通りであります。
なお、時価は、期末日における市場価格等によっております。

◇ 満期保有目的債券

		22年6月期			22年3月期
		貸借対照表計上額	時価	差額	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	15,240	15,921	681	426
	政保債	2,499	2,567	68	62
小計		17,739	18,489	749	488
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	-	-	-	Δ2
	金融債	1,510	1,502	Δ7	Δ10
	事業債	503	502	Δ1	-
	外国証券	1,000	903	Δ96	Δ132
小計		3,013	2,908	Δ104	Δ145
合計		20,752	21,398	645	343

◇ その他有価証券

		22年6月期			22年3月期
		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	国債	5,666	5,767	100	100
	地方債	405	409	3	4
	政保債	1,715	1,783	67	48
	金融債	5,630	5,741	111	97
	事業債	-	-	-	0
	投資信託	80	95	15	20
小計		13,498	13,797	299	272
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	国債	2,798	2,737	Δ60	Δ67
	政保債	-	-	-	Δ0
	金融債	-	-	-	Δ2
	投資信託	1,016	817	Δ198	Δ161
	優先出資証券	343	259	Δ84	Δ78
小計		4,158	3,815	Δ343	Δ309
合計		17,656	17,612	Δ44	Δ36

◇ 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

	貸借対照表計上額
非上場株式	5
投資事業有限責任組合出資金	9

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

- 地域貢献活動等のご紹介（平成 22 年 4 月から 6 月まで）
地域の皆さまに少しでもお役に立ちたく、各地域で行われている諸行事に積極的に参加・参画をさせていただいております。

□ 環境への取組

- ・各地区で行われた「江差町クリーンアップ作戦」「かもめ島クリーン運動」「福島町春の空缶“0”クリーン作戦」「千軒・三岳の国道パーキングクリーン作戦」「奥尻クリーンアップ作戦」「松前公園清掃作業」「北斗市主催海浜クリーン作戦」へ参加し町内・海水浴場等の一斉清掃を行いました。（本店・福島・奥尻・松前・七重浜支店）
- ・「横綱の里商店街組合花壇整備」に参加し、道の駅前へ花の植込み作業を実施しました。（福島支店）
- ・「檜山の森づくり植樹祭」へ参加し“記念植樹・サクラマス幼魚の放流”を行いました。（上ノ国支店）



□ 地域行事への参加

- ・厚沢部町「春の交通安全“旗と人の波”作戦」、福島町「春の交通安全祈願祭・交通安全町民大会」へ参加し、交通安全意識高揚と安全運転の呼びかけ等を行いました。（厚沢部・福島支店）
- ・「夫婦の手紙全国コンクール」の審査員を務めた他、表彰式のお手伝いをしました。（松前支店）
- ・その他、お祭りをはじめ各種イベントに積極的に参加しております。
(熊石・乙部・福島・松前支店)

□ スポーツ振興への支援

- ・「第 15 回江差信金杯グランドゴルフ大会」を開催し、スポーツ振興を図りました。（奥尻支店）

□ 寄付

- ・「江差かもめ島まつり協賛第 31 回道南囲碁選手権大会」へ寄付を行いました。（本店）
- ・「護国神社例大祭」「函館商工会議所四大祭」等へ寄付を行いました。（函館支店）